

東タク防犯会報

東京タクシー防犯協力会
第247号 平成29年3月13日
東タク協内Tel.03 (3264) 8080(代)

事件情報

刃物使用のタクシー強盗事件が連続発生

テレビ・新聞等でも報道されましたが、刃物を使用したタクシー強盗が連続発生し、当協力会に3件の被害報告が寄せられました。

今後も連続して発生するおそれもありますので、乗務員及び事業者への事件情報の周知、防犯マニュアルの確認及び各種防犯設備の整備・活用等十分に警戒を強めて下さい。

犯人の特徴

男性1名 ・ 年齢20～30歳くらい ・ ニット帽 ・ ネックウォーマー
(ボストンバッグを所持しているケースも有り)

犯行の状況

- (発生日時) 平成29年3月9日・午後8時45分頃発生
(概要) 男は渋谷クロスタワー前(六本木通り)から乗車。ドアを閉める際に「当たった」と言い、乗務員は謝罪した。男は目的地の十条駅付近から道案内し、北区十条2-16付近にて「ここでいい」と停車させた。乗務員が乗車料金を告げると、乗車時にドアに挟まれたことを持ち出し、慰謝料を要求。乗務員が払えない旨を告げると、ナイフを見せ、助手席にあったつり銭を奪い、さらに乗務員の財布を奪い、逃走したもの。
(被害金額) 約70,000円
- (発生日時) 平成29年3月11日・午後10時5分頃発生
(概要) 男は墨田区吾妻橋3丁目から乗車し、行き先を「立花」と告げて進行。目的地(墨田区立花6-5-11)に着くと、刃渡り15センチ程のナイフを見せ、「金を出せ」と脅迫、つり銭を強奪して逃走したもの。
(被害金額) つり銭・約3,000円、乗車料金1,690円
- (発生日時) 平成29年3月11日・午後10時25分頃発生
(概要) 男は墨田区立花2丁目から乗車し、行き先を「曳舟」と告げて進行。途中、「次を左、その先を左」等進路を指示し、墨田区押上2-35-5にて停車をさせるやナイフを見せ、「金を出せ」と脅迫。乗務員が車外に避難すると、つり銭箱を奪い、逃走したもの。
(被害金額) つり線・約10,000円、乗車料金900円

防犯対策

生命を守ることを最優先に、別紙「タクシー防犯のしおり」をもとにご指導をお願いいたします。

タクシー防犯のしおり

タクシー乗務中
必携

危険を感じた時

- ① 防犯灯を素早く点灯させる
- ② 現在地・行き先等について、あらかじめ決められた方法で無線により連絡をとる
- ③ 道を尋ねるふりをして、警察署・交番に立ち寄り、「警察への連絡カード」を活用する
- ④ エンジントラブル等の理由を設けて車外に出る

事件が発生した時

- ① 防犯灯の点灯、クラクション等を活用し、通行車両・通行人等周囲に事件の発生を知らせるとともに、緊急通報装置により基地局に異常事態の発生を伝える
- ② 犯人のスキを見て、車外の安全な所へ身を避け、周囲に協力を求める
- ③ 犯人を追いかけたり、不用意に騒いだり、抵抗して、犯人を逆上・興奮させない
- ④ 近くの警察署・交番に助けを求めるか、コンビニ等に乗り付け、110番通報を依頼する
- ⑤ 犯人の人相・着衣・逃走方向等を記憶して、すぐ110番する

不審な者を見分けるポイント

- ① 服装・態度・言葉が不自然な場合
 - ・態度に落ち着きがなく、そわそわしている
 - ・口調や動作が特に乱暴である
 - ・帽子、サングラス、マスク等を着用している
- ② 車内でことさら異様な動作をとる場合
 - ・バックミラーに写るのを避けようとする
 - ・後部座席が空いているのに、助手席に乗りたがる
- ③ 行き先等の指示に不審な場合
 - ・行き先があいまいで、しばしば変える
 - ・必要以上に経路を細かく指示する
 - ・人家のないところ、人気のないところで停車を求める

普段心がけること

- ① 車両点検の際、防犯灯・緊急通報スイッチ、無線機等がすぐ使えるか点検・整備しておく
(事件発生時の無線連絡の合図を決めておく)
- ② 日頃から警察署、交番、コンビニ等の場所を頭に入れておく
- ③ 乗客の乗降時には、顔を見て声かけを励行する
- ④ 現金は、必要なつり銭以外は持たない
(1万円札は他の現金と分け、乗客から見えない所に保管する)
- ⑤ 遠距離を指示する乗客の時は、途中で営業所・無線基地局等に現在地を連絡する他、定期連絡を励行する
- ⑥ 暗がりやで停車を求められた場合は、なるべく明るい場所に止める
- ⑦ 乗務記録には、乗せた時間・場所・行き先等をその都度記載する
- ⑧ ドライブレコーダー、車内防犯カメラを積極的に活用する

東京タクシー防犯協力会

TEL 03-3264-8080

警 視 庁